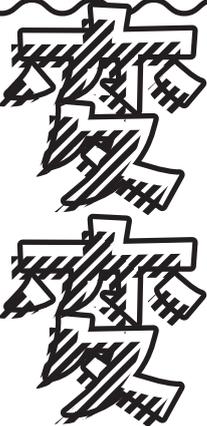
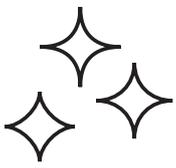


命のために政権交代を

政治が 生活が



われれば わる



無為無策なコロナ対応、東京五輪は強行…支離滅裂な政策で信頼を失墜させた菅首相が、就任1年で政権を投げ出しました。医療と生活を破壊し続けた自公政権の行き詰まりの表れです。



辺野古 基地建設

即時中止を

民意を生かさない政治でいいの？

沖縄・辺野古の米軍新基地建設計画に、県民は知事選、衆参選挙、県民投票、議会決議など、繰り返し新基地反対を示してきました。しかし安倍・菅政権は民意を生かさず、抗議する市民の強制排除や乱暴なサンゴ移植を行って護岸工事を再開するなど、強権を発動してきました。

埋め立て予定地の海には軟弱地盤が広がり、専門家は「改良工事は不可能」と指摘しています。経費2.5兆円にのぼるとも言われる基地建設はただちに中止すべきです。

普天間の危険除去と言いながら

辺野古の計画を、政府は「普天間基地の危険性除去」のためと説明してきました。しかし危険を生んでいるのは米軍の横暴勝手な振る舞いです。

8月12日、普天間基地のオスプレイから重さ1.8kgもの部品が落下し、今も見つかっていません。8月26日には、発がん性が疑われる有機フッ素化合物を含む汚水を放出しました。基地周辺では米軍機の低空飛行が昼夜問わず激しさを増しています。

危険性除去のためには、米国政府に普天間基地の即時運用停止と撤去を求める以外にありません。

市民と野党が共通政策

政権交代で命を守る政治を実現しよう

来る衆院選に向け、「市民連合」と野党4党が共通政策を結びました。辺野古の基地建設中止を含め、憲法に基づく政治の回復を盛り込んでいます。政権交代で、命を守るための政治を実現するチャンスです。

辺野古新基地建設中止と普天間基地撤去を求める署名にご協力を！

日本平和委員会

2021年9月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277